

海部南部消防組合 「次世代育成支援対策推進法」及び「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づく特定事業主行動計画（令和8年3月策定）に基づく取組について （令和8年度公表）

○ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（平成27年法律第64号。以下「法」という。）第19条第6項に基づく特定事業主行動計画の実施状況の公表

1. 勤務環境の整備に関する事項

(1) 職場環境及び職員の意識改革について

令和7年4月1日から新庁舎の運用を開始し、女性専用スペースの確保、仮眠室の個室化を図り、女性が24時間勤務を実施できるように職場環境の整備を行った。

(2) 職員の採用と人事異動における配慮

令和7年度に実施した新規職員採用試験に女性2名が受験し、そのうち1名合格した。令和8年度の採用となる。

令和8年4月1日時点で女性職員は3名

女性職員の人事異動における配慮は、隔日勤務であれば本署での勤務となる。

(3) 人事評価への反映

対象者なし

(4) 既存の諸制度の周知徹底

未実施

(5) 配偶者の出産時における男性職員の特別休暇及び育児参加のための特別休暇の取得促進

6名の男性職員が、配偶者の出産（2日）のための特別休暇を取得し、9名の職員が育児参加（5日）のための特別休暇を取得した。

(6) 育児休業、部分休業等を取得しやすい雰囲気の醸成

職員から出産の報告を受けたときに、育児休業の制度について説明している。

(7) 育児休業を取得した職員の円滑な職場復帰

4名の男性職員が育児休業を取得した。

育児休業者が円滑に職場復帰できるように業務内容を取りまとめた上で引継ぎを行い、業務においても積極的にサポートした。

- (8) 育児休業等の代替要員の確保
代替要員充足を目標とした中長期計画未策定
- (9) 不妊治療を受ける職員に対する配慮
対象職員なし
- (10) 女性職員の活躍推進に向けた取組
職員採用説明会で女性職員による説明に取り組んだ。
- (11) セクシュアル・ハラスメント等に対する取組
海部南部消防組合ハラスメント等撲滅推進会議設置要綱、ハラスメント等通報窓口設置要綱、ハラスメント相談窓口設置要綱を制定し、全職員に対してアンケートを実施した。

2. 制度関連以外の事項

(1) 超過勤務の縮減

- ① 小学校就学前の子供のいる職員への深夜勤務及び時間外勤務の制限制度の周知
申出により超過勤務時間を配慮している。制度の周知未実施
- ② 超過勤務の制限
所属長が、業務負担の偏りがないように配慮した。
- ③ 事務の簡素合理化の推進
事業の評価と改善を推進した。

(2) 年次休暇の取得促進

5日以上の子次休暇を取得した職員（派遣、再任用を除く。）は、98%であった。
全体の平均取得率は、62.03%と目標値である70%を下回り、昨年度より取得率は低下した。

	毎日勤務者	再任用者	交替制勤務者	全体（派遣、再任用 含まず）
人数	24人	5人	81人	105人
平均取得日数	12.48日	14.34日	12.38日	12.41日
平均取得率	62.39%	89.60%	61.92%	62.03%

(3) 子どもの社会科見学及び地域貢献活動

管内保育所への防火教室、小学生の庁舎見学、中学生の少年消防クラブ一日入署体験、高校生の職場体験を受け付けた。

3. その他の事項

(1) 心のバリアフリー

敷地内から玄関まで線状ブロック及び点状ブロック、庁舎内の下り階段の手前に点状ブロックを設置した。

エレベーターのボタン周辺に点字、車椅子利用者にも配慮したバリアフリー設計となっている。

バリアフリーストイレを設置した。1階及び3階は車椅子利用者、オストメイト対応、乳幼児対応、4階は車椅子利用者、介助用ベッドを設置した。

(2) 子育て支援の環境づくり

所属長を中心として、子育て世代の職員を支援するよう環境づくりを推進した。

(3) 子ども・子育てに関する地域貢献活動

① 職員が地域活動に参加しやすい職場の雰囲気づくりを推進した。

② 職員は、通勤途中などで不審者や事故の危険個所等に目を配るよう努めた。

北分署長は、交通事故ゼロの日に街頭指導を行った。

○ 法第21条に基づく女性の職業選択に資する情報の公表

1. その任用し、又は任用しようとする女性に対する職業生活に関する機会の提供に関する実績

(1) 採用した職員に占める女性の割合

		令和7年度採用者	令和8年度採用者
新規採用者数		2人	5人
内訳	男	2人	4人
	女	0人(0%)	1人(0.2%)

(2) 男女別の採用における競争倍率

		令和6年度	令和7年度
男	採用試験受験者数	13人	15人
	合格者数	2人	4人
	競争倍率	6.5倍	3.8倍

女	採用試験受験者数	0人	2人
	合格者数	0人	1人
	競争倍率	0倍	2倍

(3) 職員に占める女性の割合（令和8年3月31日現在）

令和6年度	令和7年度
1.86%	1.9%

(4) 管理職に占める女性の割合（令和8年3月31日現在）

管理的地位の職員数	女性		男性	
	人数	割合	人数	割合
14人	0人	0%	14人	100%

(5) 各役職段階にある職員に占める女性の割合

（再任用短時間勤務職員を除く。令和8年3月31日現在）

各役職		女性		男性	
職名	人数	人数	割合	人数	割合(%)
消防長（部長級）	1人	0人	0%	1人	100%
次長・署長・副署長（次長級）	2人	0人	0%	2人	100%
課長・分署長・主幹（課長級）	11人	0人	0%	11人	100%
課長補佐（課長補佐級）	20人	0人	0%	20人	100%
係長・統括主任（係長級）	14人	0人	0%	14人	100%
主任	17人	0人	0%	17人	100%
係員	40人	2人	5%	38人	95%
合計	105人	2人	2%	103人	98%

(6) 各階級にある職員に占める女性の割合

（再任用短時間勤務職員を除く。令和8年3月31日現在）

各階級		女性		男性	
階級名	人数	人数	割合	人数	割合
消防監	1人	0人	0%	1人	100%
消防司令長	4人	0人	0%	4人	100%
消防司令	18人	0人	0%	18人	100%
消防司令補	42人	0人	0%	42人	100%
消防士長	17人	0人	0%	17人	100%
消防副士長	5人	0人	0%	5人	100%

消防士	18人	2人	11.1%	16人	88.9%
合計	105人	2人	1.9%	103人	98.1%

(7) 役員に占める女性の割合（令和7年度）

組合執行機関に女性はいない状況

(8) 男女別の職種又は雇用形態の転換の実績

職種又は雇用形態の転換の実績なし

(9) 男女別の再雇用又は中途採用の実績

		令和6年度	令和7年度
男	再雇用	3人	5人
	中途採用	0人	0人
女	再雇用	0人	0人
	中途採用	0人	0人

2 その任用する職員の職業生活と家庭生活との両立に資する勤務環境の整備に関する実績

(1) 男女の平均継続勤務年数の差異（令和8年3月31日現在）

	令和6年度		令和7年度	
	女性	男性	女性	男性
～5年	2人	18人	2人	20人
6年～10年	0人	17人	0人	18人
11年～15年	0人	15人	0人	9人
16年～20年	0人	7人	0人	7人
21年～25年	0人	9人	0人	15人
26年～30年	0人	18人	0人	16人
31年以上	0人	23人	0人	20人
合計	2人	107人	2人	105人

(2) 10事業年度前及びその前後の事業年度に採用された職員の男女別の継続雇用割合

	平成27年度採用	平成28年度採用	平成29年度採用
男	75%	100%	80%
女	—	—	—

(3) 男女別の育児休業の取得率（令和8年3月31日現在）

	令和6年度	令和7年度
男	0%	3.8%
女	0%	0%

(4) 1か月当たりの職員の平均残業時間

令和6年度	令和7年度
6.82時間	5.9時間

(5) 雇用管理区分ごとの職員の1か月当たりの平均残業時間（令和7年度）

(時間)

	毎日勤務者		交替制勤務者	
	男	女	男	女
令和7年4月	8.0	0	5.7	3.5
5月	7.5	0	8.0	3.0
6月	7.0	0	7.2	3.5
7月	6.6	0	7.0	1.5
8月	5.1	0	8.5	11.5
9月	4.9	0	4.4	9.0
10月	6.9	0	4.2	3.0
11月	4.9	0	4.5	4.5
12月	6.0	0	32.0	34.5
令和8年1月	7.4	0	6.6	7.5
2月	7.4	0	3.8	3.0
3月	8.2	0	3.8	3.5

(6) 男女別雇用管理区分ごとの有給休暇取得率

(%)

	毎日勤務者		交替制勤務者	
	男	女	男	女
令和5年度	68.40	0	58.80	0
令和6年度	72.60	81.70	59.43	0
令和7年度	62.39	0	62.06	56.29